

PETLY

Automatic Pet Feeder



RINN

ペットに 健康的な ライフサイクルを

PETLYは、タイマーをセットすると決めた時間にドライフードを自動で給餌してくれる小型犬・猫専用のペット家電です。毎日決まった時間に適切な量のフードを食べることは、食べ過ぎや早食いの防止になり、大切なペットのヘルスケアにも効果的です。インテリアにも馴染むミニマルなデザインには、RINN Inc.の“上質で美しいライフスタイルをお届けしたい”というメッセージが込められ、日本国内で熟練の技術者たちによって1台1台、丁寧につくられています。



PETLY

外寸法	幅 20 × 奥行 26 × 高さ 28.2cm
材質	本体 : ABS 上蓋 : PC 盤 : PP
重量	2.2kg
電源	単1アルカリ乾電池 4本 ※別売り
製造基準	RoHS基準に準拠

生産地	日本
給餌設定	30分単位 最大4回 (24時間リピート)
給餌量	5g~50g / 回 (0g設定可)
タンク容量	約2L (ドライフード1kg相当)
時計表示	24時間表示



愛猫にクオリティ・オブ・ライフを

室内飼育が増え、高品質なキャットフードが簡単に手に入るようになり猫の寿命は目覚ましく伸びました。

しかし、これらの変化は運動量の減少と、摂取カロリーの増加を起こし肥満な猫が増えました。

肥満は糖尿病、皮膚病、便秘など多くの病気のリスクを高めます。医療の目標は寿命を延ばすことから、快適な生活を送ることを重視する方向にシフトしています。

“Quality of life (生活の質)”という概念です。

猫の生活の質を考えた時、大切なのは病気にならないことです。上にあげた病気は直接命に関わらないものもありますが、生活の質を著しく低下させます。病気にならないためにオーナーにできる身近なことは肥満を予防することです。食事をPETLYに任せるというのは良い選択肢になるかもしれません。

最初はPETLYの前に居座る猫も、時間にならないとフードが出てこないことを学びます。愛猫に恨まれることなくダイエットを成功させる良い手助けになるでしょう。

Text by 山本 宗伸 | 獣医師

日本大学 獣医学科 外科学研究室卒。Syu Syu CAT Clinicで副院長を務め、現在はニューヨークの猫専門病院で研修中。
2016年春、東京に猫専門病院を開院予定。



PETLYがつくられる場所

長野県佐久市。かつては宿場町として栄えた、自然豊かな町の工場でPETLYはつくられています。ペットグッズとしてはまったく新しい価値観のもとでつくられる、ハイクオリティな製品を実現するのは、PETLYのハードウェア部門を担当する技術者たちの熟練した職人技です。

丁寧につくり上げられたパーツは、専門の知識をもった技術者の手により一点一点組み上げられます。工業製品でありながら手仕事の良さを感じるのはそのせいかもしれません。

私たちは目に見える部分だけでなく、見えないパーツに至るまでの完璧な仕上げが、製品の信頼性に結びつくと確信しています。直感的に給餌設定をすることができるソフトウェアの設計はもちろん、ディテールの繊細な積み重ねが上質な製品を可能にしています。すべてのパーツは清潔な環境でハイテク技術をもってつくられますが、精妙なクラフトのように、人の手と眼で確かめながら最終的な仕上げが施されます。



信頼される製品づくり

製品に使われる素材のクオリティを重視することはもちろん、出っ張りや鋭角な部分のないミニマルなデザインは、単に見た目を良くしようと生まれたわけではありません。ペットの予測できない行動に際し、大切なペットを傷つけることを未然に防いだり、フードのにおいが漏れにくい高い気密性も実現しています。

なかでもフードトレイは、ペットにとって毎日の食事を楽しむための大切な“食器”ですから、デザインとその仕上げには繊細なディテールが求められます。フードトレイ内側の丸みはペットの目線に立って設計され、食べやすく、食器のようになめらかに仕上げられています。

大切なパートナーとのかけがえのない暮らしに、安全性の高い、信頼できるものをご提供することが私たちの務めであると考え、製品づくりをしています。お買い上げいただいたその日から、末永く安心してPETLYをお使いいただくためのサポートシステムも万全です。

petly.jp

RINN カスタマーサポート

製品に関するお問い合わせ、修理についてのご相談

0120-788-028 平日 10:00 - 17:00 土・日・祝日休

携帯電話等、フリーダイヤルが使用できない場合は 03-6880-3180 よりお問い合わせください